

一関市一般廃棄物減量基本計画（令和4年度～令和8年度）（案）に対するご意見の概要及びご意見に対する考え方 （パブリックコメント）

1件：1名

No.	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
1	<p>(12 ページ) 不法投棄・ポイ捨ての防止 (17 ページ) 地域が行う清掃活動などの取組に積極的に参画しましょう。</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、市の一斉清掃や地域の廃品回収が実施できない状態があります。これは、6 ページにある「集団回収+単独事業」の数値の減少に大きな影響を与えています。</p> <p>一方、計画では市民の意識向上を掲げる中で、いつでもゴミのない（ゼロウェイスト）一関づくりを市民ひとりひとりが取り組むことのできる環境作りが施策に求められています。</p> <p>きれいな町づくりのために清掃活動は欠かせません。 先進事例をもとに計画への盛り込みをお願いします。</p> <p>福島県三春町では、専用ゴミ袋の提供、無料で清掃センターへの持ち込み、町による回収を行っています。</p> <p>北海道札幌市では、ごみ拾いボランティアに対してボランティア袋を無償提供しています。</p> <p>大阪府箕面市では、集められたごみの回収をしています。</p> <p>ごみ拾いアプリ「ピリカ」を活用すると、どれだけの市民が清掃活動に取り組んでいるか、ごみへの意識が高いかを客観的に評価することができます。市でボランティアゴミ袋を提供してごみ拾いした場合は、ピリカで投稿してもらいます。ピリカは世界 111 か国で利用されているごみ拾い SNS です。一関市の意識の高さを国内外から評価してもらうことができます。</p> <p>以上の施策についての予算計画は次のとおり。</p> <p>(1) ゴミ袋の提供 21 円（45 リットル）×1,000 枚＝21,000 円 (2) 市広報での取組周知（市予算内） (3) 回収したごみは、実施した者が清掃センターへ持ち込む</p> <p>イベント実施型の取組は新型コロナウイルスの感染拡大によって実施できないリスクがあります。個人レベルで取り組めるための施策が必要です。</p> <p>SDGs 未来都市に選定され、その中の取組としても活用できますので、ご検討をお願いします。</p>	<p>ごみ拾い活動に取り組みやすい環境づくりは、大切なことと捉えております。</p> <p>一関市ポイ捨てのないきれいなまちづくり条例では、市、市民及び事業者の協働によるポイ捨て等のないきれいなまちづくりを定めています。</p> <p>市は、公衆衛生組合と共催で一斉清掃を実施しており、必要に応じてゴミ袋を配布するとともに、地域の皆様が集めたごみについては、市や一関地区広域行政組合が収集しています。</p> <p>いただいたご意見については、紹介いただいた事例を参考にし、清掃センターを所管している一関地区広域行政組合と検討してまいります。</p>